



Namiki Medical Instruments

手術用器具開発工房 ナミキの新製品



歯科口腔外科用

先端の角度を変えられるから 埋伏智歯抜歯時の歯肉・骨膜の剥離に 大活躍します!

埼玉県立がんセンター 口腔外科部長
石井純一 先生 共同開発



石井式 角度可変 骨膜剥離子 375-40



ワンタッチで先端部を5段階の角度に変えられます(-45°、-22°、0°、22°、45°)
従来の直線形状に比べてほぼ真上に近い位置から歯肉や骨膜にアクセスできます

- 剥離の精度が向上
埋伏智歯抜歯時の舌神経損傷の回避など
- 手術時間の短縮
- 患者さんの負担軽減

角度の変更はスイッチを軽く押し下げるだけ
カチッと音がしたところで固定されます
この1本で様々な位置の剥離が可能になります
角度を0°にすれば通常の直線形状の剥離子としてもお使いいただけます
顎骨の小手術(嚢胞摘出時の粘膜剥離など)にも有用です



※本器は剥離子ですのでメスのような切開はできません。



国産品

動作不良3年間修理無料

見本貸出可

L 375-D40L

S 375-D40S

材質 ステンレス

サイズ	L 375-D40L	先端幅7mm	有効長20mm	全長140mm
	S 375-D40S	先端幅3.4mm	有効長20mm	全長140mm

特許
第6621224号

見本をお貸しいたします。お気軽にご依頼ください。



Namiki Medical Instruments

株式会社 ナミキ・メディカルインストゥルメンツ

2020年1月7日の日刊工業新聞に
本器の記事が掲載されました

埋伏親知らず抜歯手術器具



ナミキ・メディカル
インストゥルメンツは
骨膜剥離子を直線と左
右に30度、45度曲げた
5カ所まで固定できる角
度調整可能な手術器具「**角度可変骨膜
剥離子**」

ナミキ・メディカルインストゥルメンツ
(東京都江戸川区、並木和茂社長、03・
3610・0375)は、埋伏した親知ら
ずの抜歯手術に狭い口内を考慮した歯科口
腔外科用の手術器具「角度可変骨膜剥離
子」を月内に発売する。これまで骨膜剥離
子は刃先と持ち手が直線状のものしかな
く、口の開きが狭い奥歯付近の治療には使
いにくかった。そのため角度を変えられ、
操作性を高めた骨膜剥離子を製品化した。
初年度100個の販売を目指す。

角度調整で操作性向上

ナミキ・メディカル、月内投入

度可変式モデルを開発
した。歯科医と打ち合
わせて現場の声をフ
ードバックして改良
を重ねながら、4度目
の試作で量産モデルを
完成させた。

従来、骨膜剥離子で
は、親知らずのある口
の奥の方で抜歯手術を
する際、医療器具の扱
いが困難になることが
ある。歯茎を切開して
抜歯するが、その過程
で親知らずが露出する
ように切開した歯茎を
左右に分ける作業があ
る。その時に使う骨膜
剥離子が直線状では術
野に対する角度の調整
が不便だという。

並木社長は、新たに
開発した骨膜剥離子つ
いて、「歯科は新しい
領域。産婦人科や脳神
経外科で培った実績を
横展開できるとは考え
ていないが、1人でも
多くの歯科医に使って
もらえれば」としてい
る。

同社は医療用鋼物器
具の自社ブランドとO
EM（相手先ブラン
ド）を手がける。自社
ブランドでは子宮頸部

日刊工業新聞社の転載承認済

製造販売元



Namiki Medical Instruments

手術用器具開発工房

株式会社 ナミキ・メディカルインストゥルメンツ

〒132-0035 東京都江戸川区平井7-14-11

TEL.03-3610-0375 FAX.03-3610-3777

E-mail info@namiki-mi.co.jp

URL http://www.namiki-mi.co.jp